

サツマイモ産地の変化と支援策の提案

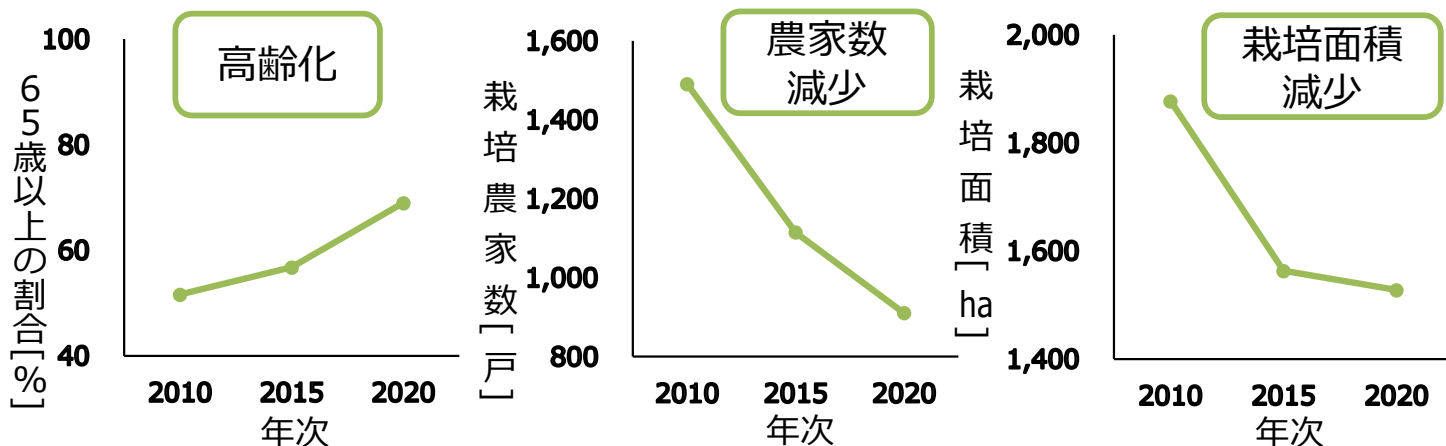
～千葉県サツマイモ栽培面積を維持するために～

千葉県はサツマイモの栽培面積が全国3位ですが、高齢化に伴い農家数と栽培面積が減少しています。

そこで、3ha程度の担い手となる経営体の栽培面積拡大を目指した機械設備等の支援策導入による所得向上効果や面積拡大効果をシミュレーションしました。



千葉県サツマイモ産地の現状（成田市・香取市・多古町）



栽培面積の維持のため担い手となる農家1戸あたりの面積拡大が必要

サツマイモ栽培面積拡大に向けた支援策のシミュレーション結果

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
育苗開始			植付け			収穫					
室内・ハウス簡易貯蔵後の出荷			定温貯蔵後の出荷					貯蔵せずに出荷			

① 専用貯蔵庫による8月までの出荷期間延長



② 泥・つる付き出荷による調製作業の省力化



③ 9～11月の短期労働力の確保



3つの支援策導入により、1ha程度の規模拡大と100万円程度の所得向上が見込まれた

